

Y04a 超天文素人母による天文教育についての考察

富田朝木 (ひが企画)

私は、天文少女を子に持つ超天文素人母である。娘は、近くの高校の地学部と出会い、ご指導いただく機会に恵まれたおかげで、小学3年生の時に初めて日本天文学会ジュニアセッションでの発表(1)を経験した。現在も、当時と同じ「空の明るさ」をテーマに研究を続けており、静岡県、兵庫県、広島県、長崎県、カナダに住む友人たちとの共同観測も、企画している。最寄りの天文施設へも出入りし、いくつかの研究に参加した。さらに2013年からは、KISSプロジェクト(2)にも参加させていただいている。本発表では、娘の活動に付き添う私が、天文素人そして母親目線で、天文教育現場を考察する。 1) 第14回ジュニアセッション講演4 2) 東京大学木曾観測所を中心とした超新星探査プロジェクト